

## 研究プロジェクト一覧表 【教育・AI データサイエンス研究部門】

雑誌名	駿河台大学教育研究
号	5
ページ	i-ii
発行年	2023
URL	<a href="http://doi.org/10.15004/00002508">http://doi.org/10.15004/00002508</a>



## 研究プロジェクト一覧表【教育・AI・データサイエンス研究部門】

年度	所 属	職 位	代表者氏名	研究課題名	研究分担者及び学外協力者
2022	スポーツ科学部	教授	平井 純子	学校におけるSDGs・ESDの推進 －魅力ある総合的学習づくりのための実証実験－	小玉敏也氏[麻布大学生命・環境科学部・教授]、石川一喜氏[拓殖大学国際学部・准教授]、木下智実氏[所沢市宮前小学校・教諭]、建元喜寿氏[筑波大学附属坂戸高校・教諭]、吉田里織氏[自由の森学園・講師]、水島岳史氏[飯能市立名栗小学校・校長]
2021	メディア情報学部	教授	本池 巧	自動走行などを題材とした深層学習の体系的修得に向けた教育プログラムの開発	田所裕康[メディア情報学部・講師]
	心理学部	准教授	相馬 花恵	大学生を対象とした親子とのふれ合い体験プログラムの効果検討	宮岡幸江氏[特定非営利活動法人子育て家庭支援センターあいくる代表理事]、村野裕子[同理事]
	キャリアセンター	講師	小山 知子	ライフ・キャリアの視点を重視した授業が大学生のキャリア意識に与える影響	杉本英晴氏[心理学部・非常勤講師]
	キャリアセンター	准教授	梅村 慶嗣	ポスト・コロナにおける大学教育～コロナ・ショックによる大学教育の変容と今後の可能性～	村越琢磨[心理学部・准教授]
2020	メディア情報学部	教授	本池 巧	自動走行などを題材とした深層学習の体系的修得に向けた教育プログラムの開発	
	心理学部	准教授	相馬 花恵	身体への気づきを重視したマインドフルネス・ヨーガが前思春期の適応に及ぼす効果	宮岡幸江氏[特定非営利活動法人子育て家庭支援センターあいくる代表理事]、村野裕子[同理事]
	グローバル教育センター	教授	葉 紅	Moodleによる中国語e-Learning教材の開発ならびに学習環境の構築Ⅰ	千田英司氏(東海大学非常勤講師)
	キャリアセンター	講師	小山 知子	ライフキャリアに主眼を置いたキャリア教育の効果－大学生による自由記述および聞き取り調査の分析－	杉本英晴[心理学部・准教授]
2019	経済経営学部	教授	小澤 伸光	経営学教育における社会的・職業的レリバンスの効果測定:社会人基礎力・大学採用選考基準・新入社員対象人事評価項目間の相互関係を中心にして	
	グローバル教育センター	准教授	中川 洋子	英語力向上のための教科書作成	Todd Rucynski[グローバル教育センター・講師]、島原知大[グローバル教育センター・講師]
	キャリアセンター	講師	小山 知子	キャリア教育科目「ライフプランニング」の教育効果の検証－女子学生のキャリア意識の形成に焦点をあてて－	杉本英晴[心理学部・准教授]

## 研究プロジェクト一覧表【教育・AI・データサイエンス研究部門】

年度	所 属	職 位	代表者氏名	研究課題名	研究分担者及び学外協力者
2018	グローバル教育センター	准教授	中川 洋子	英語力向上のための教科書作成を目的に、学生の英語力を分析し、課題を明らかにする。	Todd Rucynski[グローバル教育センター・講師]
	情報処理教育センター	助教	太田 康友	学習支援システムMoodleの学内利用促進の試みとその効果検証～講義科目を主な対象とした利用率の向上を目指して～	
2017	キャリアセンター	准教授	梅村 慶嗣	授業評価アンケートからみた駿大社会人基礎力の傾向～教授・学習の向上と学修成果の可視化へ向けて	八木真奈美[グローバル教育センター・教授]、内田いづみ[情報処理教育センター・講師]
	現代文化学部	准教授	小林 奈穂美	現代文化学部低学年次生のための効果的キャリア教育プログラムの定着と標準化Ⅳ	久我晃広[現代文化学部・准教授]、長尾建[現代文化学部・准教授]
	現代文化学部	講師	鵜海 未祐子	学生一人ひとりの興味や関心を、社会に生きる力へとつなげるシティズンシップ教育	
2016	情報処理教育センター	講師	内田 いづみ	情報基礎科目におけるアクティブ・ラーニングの実践～反転授業と社会人基礎力の育成～	
	キャリアセンター	准教授	梅村 慶嗣	授業評価アンケートからみた駿大社会人基礎力の傾向～教授・学習の向上と学修成果の可視化へ向けて	八木真奈美[グローバル教育センター・教授]、内田いづみ[情報処理教育センター・講師]
	グローバル教育センター	教授	八木 真奈美	語学教育におけるプロジェクト学習の試みー知識獲得型学習から複合的能力育成学習へー	

※2020年度までは教育研究センター研究プロジェクトとして採用され、2021年度からは総合研究所研究プロジェクト【教育・AI・データサイエンス研究部門】として採用された取組を列挙しています。